

「ハイツのお正月」 暖海ハイツ

今年は丑年！お正月はみんなのんびりとハイツで過ごしました。お正月はちょっと豪華な食事が毎年恒例になっています。「お雑煮」や「おせち料理」等のお正月らしい料理や、お鍋といった冬ならではのご馳走を楽しみました。

今年もハイツのみんなが健康で素敵な一年を過ごせますように！



「利用者にインタビュー」 平見ハイツ

入居して6年になる方に聞きました。

ハイツでの楽しみは何ですか？

「毎日の夕食が楽しみです。」「ユーチューブを見るのが好きです。」「健康のために運動もしています。」

お仕事は何をしていますか？

「いなほ作業所でパンを作る仕事をしています。」

元気に仕事に出かけ安心して暮らせるよう、グループホームの生活を支えていこうと思います。



編集後記

今年はいつもと違った新年を迎えた方も多かったのではないかでしょうか。いなほ福祉会では「コロナに負けるな！」を合言葉に、一丸となって取り組んでいきたいと思っております。皆様の温かいご支援よろしくお願ひいたします。



いなほ福祉会ニュース 第81号

- 発行日／令和3年3月
- 発行者／社会福祉法人いなほ福祉会
- 住 所／那智勝浦町中里575
- 電 話／0735-57-0334
- ◎公式ウェブサイト
<http://www.inahofukushikai.jp>
- ◎E-mail
info@inahofukushikai.jp

いなほ福祉会ニュース

がんばってま～す

81

ごあいさつ

平素は、社会福祉法人いなほ福祉会の各種障害児者福祉事業に対しまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年より新型コロナウイルスが猛威を振るい、私たちがこれまで経験したことのない時を過ごしてきました。様々な社会活動が制約され、未だ先の見えない日々が続き、不安な思いを抱きながら日々の生活を送っている状況です。一日も早く終息し再び平穏な生活に戻ることを願うばかりです。

さて、平成18年障害者自立支援法の施行以来、障がい者福祉事業所の経営は、大変厳

しさを増しています。運営費の減少に加え、労働人口減少とも相まって、職員確保にも事欠く状況にあります。

こうした中にあって



も、発達につまずきのある子どもたち、作業所で働く障がいのある人たちは、それぞれに遊びや集団活動、又働くことを通じ大きく成長を成し遂げてきています。支援を通し、達成感や自己肯定感を育み、自己実現を果たしていく。そうした成長の姿を目の当たりにし、やりがいのある職種だと感じています。一方、その人の人格や人生をも左右してしまう側面もあり、支援に当たる職員の不断の努力により、知識や技量を高めることが求められます。

私たち、いなほ福祉会は、さらなる高みをめざして質の高い支援を行えるよう関係者一同、一層努力して参りたいと存じます。

今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

いなほ福祉会 理事長 細野建治



新商品
「粒あんおやき」
おいしいよ！



「新商品づくりに挑戦！」

ワークショップゆう

近々、新商品『粒あんおやき』がようやく登場します。ゆう特製パン生地に「練り粒あん」を合わせ、こだわりのひと工夫を加えておいしく仕上げました。コロナ禍の中で販売数が減り、こんな時こそ新しいパンに挑戦しよう！と、昨年11月から試作を始めました。新しい挑戦にみんな活き活きと嬉しそうです。

試食をした方々からは「美味しいから早く買えるようにしてほしい！」という声をいただいています。準備が出来次第、少しづつ販売を始めていく予定です。みなさまの目に触れたら、ぜひご賞味ください。

『親子保育』 通園らっこ

通園では、毎週火曜日の午前中に親子保育を実施しています。我が子の日々の育ちを保護者と確認し合ったり、職員の関わり方や他の保護者の関わり方を見る機会としています。また、保護者同士が交流を深めながら、仲間づくりをする場となれるよう取り組んでいます。

子どもたちは、家庭で見せる姿と、集団の中で見せる姿が違う事もありますが、葛藤したり、気持ちに折り合いをつけながら、色々な気持ちの中で成長しています。

親子保育に参加して子育てを楽しむきっかけになればいいなと思います。子どもたちが、「いつでも・どこでも・だれとでも」できる力を保護者と共に培っていけたらと願っています。



家族支援①

『保護者学習会』 通園めだか

通園では保護者の方に子育ての主体者として、正しい知識や情報を知って頂くために、1年を通して系統だった学習会を実施しています。内容としては、発達のこと・障がい特性のこと・福祉制度のこと・ネット環境が子どもに与える影響等々、多岐にわたっています。

保護者の方が「今日からの子育てを楽しもう!!」「我が子がかわいい♡」と思えるよう、これからも学習会を通して子育てを応援していきます。



～発達の学習会に参加した保護者の感想から～

★初めて聞くことが多く反省・納得しながら聞きました。「イヤイヤ大事」と聞いても、ついつい怒ってしまう事が多いくけど、成長の証と捉え、怒る事を減らしたいものです。

★『できるようにするではなく、子どもが今できていることを大切にする』って良い言葉だと感じました。なかなかできないなと思う事もあるけど、他の事でできるものを見つけ、ほめてあげたいと思います。



オンラインで学習会!
×

家族支援②

『保護者懇談会』 通園くじら

通園の保護者支援の中の一つとして、保護者懇談会を行っています。この地域で子育てをする保護者同士が日頃の悩みや情報を共有したり、先輩保護者から進路選択での話等を聞く機会とし、保護者同士の繋がりを大切にしています。

今年は、コロナウイルス感染予防のため開催していませんでしたが、先輩保護者から「自分たちで座



久しぶりの
座談会☆



～参加した保護者の声より～

★いろいろな話を聞く事ができ、相談も聞いてもらえてスッキリしました。

★共感して話せる人たちがいる事は、自分自身の情緒安定にも繋がります。

子どもの声

冬休み中の活動 放ディホタル



いつもは学校終了後の時間が放ディの活動時間ですが、学校が冬休み期間に入ると、朝から一日の活動になります。お買い物や公園遊び等通常の活動に加えて、一日活動ではお弁当を持って一日おでかけしたり、書き初めや凧揚げなどお正月の遊びも沢山楽しみました。

長期休暇の活動では、通常の放課後のメンバーとは違った友だちに会える事も楽しみの一つです。大勢の友だちと一緒に遊び楽しんだ冬休みでした。



みんなで
歩くの
楽しいね♪



～子どもの冬休みの感想より～ 「何が一番楽しかった？」

★え～っとね、うどん作ったよ。足でフミフミしてね、包丁でササッと切ったよ。僕はね長いのと短いの作ったよ。みんなでおかわりして食べたん!

★私はスノードーム作ったのが楽しかったです。好きな人形を入れてからキラキラする粉を入れるのがちょっと難しかったです。帰ってお母さんに見せました。私の部屋に飾ってます。